

ナンバリング	授業科目名	単位数	学習形態
Sp34500D ④	特別支援教育	1単位	レポート・科目試験
授業のテーマ及び学習成果			
<p>様々な障害等により特別の支援を必要とする子どもが保育において自主性を基盤に遊びや人間関係の中で学び・生きる力を獲得できるよう、保育者は子どもの生活上の困難を理解し、個別の教育的ニーズに対して人的環境資源や関係機関と連携しながら組織的に対応する際に必要な知識や支援方法を理解する。</p>			
《学習成果》			
<p>レポート：外国につながるのある子どもとその家庭の現状と課題を把握したうえで教育的ニーズを理解し、具体的な支援方法や留意点の説明及び多文化保育・教育に対する理解を表現することができる。</p> <p>科目試験：特別支援教育の対象となる子どもの障害の特性及び心身の発達について説明できる。特別支援教育の基本となる法律・合理的配慮について説明できる。特別の教育的ニーズをもつ子どもの支援方法として、特別支援教育コーディネーターの役割や個別の支援計画の作成、関係機関・人的環境との連携について説明できる。特別支援の対象は障害を持つ子どもに限らないことを理解し、多様性に基づくインクルーシブ保育・教育について説明できる。</p>			
授業の概要			
<p>様々な障害等により特別の支援を必要とする子どもに対して、障害の特性及び心身の発達、生活上の困難を理解した上で、すべての特別な教育的ニーズのある子どもへの支援に必要な社会的資源や関係機関についての知識、個別の教育支援計画の作成等、具体的な支援の方法や学びと生活の場のあり方についても理解を深める。</p>			
実務経験の概要			
授業計画 テキストによる通信授業			
<ol style="list-style-type: none"> 特別な教育的ニーズを持つ子どもへの教育課程（特別支援教育とは） <ol style="list-style-type: none"> ①特別な教育的ニーズとは何か ②特別支援教育課程と学びの場 発達障害や軽度知的障害を持つ子どもの特性 <ol style="list-style-type: none"> ①発達障害や軽度知的障害の心と体の育ち ②子ども一人ひとりのニーズに合わせた学び 視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等を含む様々な障害のある子供の特性 <ol style="list-style-type: none"> ①多様な子供のニーズの理解 ②多様な子供の学びと生活 子どものニーズに合わせた支援 <ol style="list-style-type: none"> ①教育課程における支援 ②通常の学級における担任による支援 教育チームによる組織的支援 <ol style="list-style-type: none"> ①個別の指導計画及び個別の教育支援計画 ②アセスメントに基づく計画と評価 特別支援教育コーディネーター <ol style="list-style-type: none"> ①特別支援教育コーディネーターの役割 ②外部教育資源との連携と協働 保護者・家庭支援と連携 <ol style="list-style-type: none"> ①保護者・家庭をとりまく問題 ②保護者・家庭とのつながりの重要性 特別な教育的ニーズを考える（現代的な視点から） <ol style="list-style-type: none"> ①母国語や貧困の問題等による教育的ニーズの理解及び支援 			
テキスト			
<p>「特別支援教育」（配本テキスト） 「幼稚園教育要領解説」（最新版）（フレーベル館） 「保育所保育指針解説」（最新版）（フレーベル館） 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）（フレーベル館）</p>			
参考書・参考資料等			
<p>独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「病気の児童生徒への特別支援教育～病気の子どもの理解のために～」</p>			
学生に対する評価			
<p>学習状況の確認：レポート課題を通して専門知識の理解、獲得及び思考表現を判定し評価する （評価はルーブリック評価を用いる）</p> <p>科目の成績評価：科目試験の結果により判定し評価する （評価はルーブリック評価を用いる）</p>			